

「労力サポートシステム」確立による中山間地域の活性化

【平成24年度徳島県普及現地事例情報（阿南農業支援センター）】

[抄録]

中山間地域的那賀町では、担い手の減少や高齢化に伴う生産農家の労働力不足が、過疎化や地域の活力低下にもつながることから、重要な課題となっている。

そこで、全国有数の特産品であるゆず、おもと、けいとうなどの産地の労働力不足を解消するために、「労力サポートシステム」を構築する。

これにより、担い手の確保、農産物の品質向上を図り、丹生谷地域の農業・農村の活性化につなげる。

[本文]

詳細は添付ファイルを参照ください

課題：「労力サポートシステム」確立による中山間地域の活性化

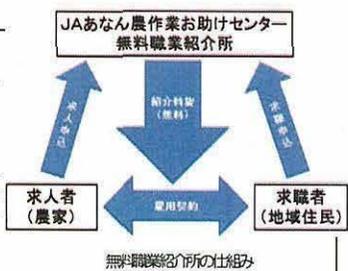
ねらい
 中山間地域の那賀町では、担い手の減少や高齢化に伴う生産農家の労働力不足が、過疎化の地域の活力低下にもつながることから、重要な課題となっています。
 そこで、全国有数の特産品であるゆず、おもと、けいとうなどの産地の労働力不足を解消するために、「労力サポートシステム」を構築します。
 これにより、担い手の確保、農産物の品質向上を図り、丹生谷地域の農業・農村の活性化につなげます。

活動地域・対象
 那賀町全域

普及活動の目標
 直面する労働力確保対策として、「労力サポートシステム」を構築し、その円滑な運営を支援することにより、担い手確保、農産物の品質向上を目指します。

目標達成のための活動概要

1. 労力サポートバンクの開設
 平成23年8月1日に、「JAあなん農作業お助けセンター 無料職業紹介所」がJAあなん相生支店に開設されました。
2. 労力サポートバンクの運営支援
 1) 広報活動 (平成24年3月30日～)
 求人・求職の「募集ポスター」を那賀町内のJAの各支店、町役場、個人商店、直売所、道の駅、老人ホームなどの施設に掲示し、積極的な広報活動を展開。
 2) 研修会の開催
 ①先進地視察研修会 (平成24年9月27日)
 (株) 兵庫からいアグリサポート及びJA兵庫六甲農作業無料職業紹介所の調査研修を実施。
 ②農業経営者のための労務管理研修会 (平成24年9月28日)
 阿南市の農業経営者を対象とした社会保険労務士による労務管理研修会を実施。
 ③農業者のための労災対策研修会 (平成25年2月27日)
 那賀町の農業者を対象とした徳島県農業会議による労災対策研修会を実施。
 3) 労力サポートバンクで活躍できる人材の育成
 労力サポートバンクで活躍できる人材の育成。
 ①ゆずの収穫作業講習会 (平成24年10月12日、10月19日)
 ②ゆずのせん定作業講習会 (平成25年2月26日)
 ③ゆずのせん定支援者 (ゆず篤農家) を地区別にリストアップ (32名)。その内、4名からの協力を得る。
 4) 労力サポートバンクの課題の明確化
 契約した求人・求職者からの聞き取り調査により、JAあなん農作業お助けセンターの課題を明確化。



普及活動の成果

1. 求人・求職登録者数及び契約件数
 1) 平成23年度 (平成23年8月10日～平成24年3月31日)
 求人登録農家戸数：33戸、求職登録者数：29名、契約件数：18件 (契約農家戸数：11戸、契約求職者数：18名)
 2) 平成24年度 (平成24年3月31日～平成24年12月31日)
 求人登録農家戸数：27戸、求職登録者数：22名、契約件数：24件 (契約農家戸数：18戸、契約求職者数：24名)
2. 契約をした求人・求職者への意見 聞き取り調査
 1) 求人者の意見
 ・農作業お助けセンターを利用して本当に良かったです。来年も利用します。
 ・事前のゆずの収穫作業講習会を受講してくれてたおかげで、丁寧な作業してくれ、大変助かりました。
 ・人手を集めるのが困難になってきているため、農作業お助けセンターができて、安心しています。
 2) 求職者の意見
 ・農作業お助けセンターを利用したおかげで、いろんな人に出会えて、人柄がよさ、それが私の宝となりました。感謝しています。
 ・様々な農作業を体験することができ、良い経験になりました。
3. 農作業無料職業紹介所総合マニュアルの作成
 農作業無料職業紹介所の概要や雇用管理、雇用手続き、さらに農作業の内容 (ゆずなど8品目) などをまとめた総合マニュアルを作成し、紹介事業の運営や雇用がスムーズに図れるように努めました。



契約の様子
 雇用者の働きぶり (ゆずの収穫)

用語説明
 無料職業紹介所
 職業紹介事業には2種類あって有料と無料があり、有料は手数料または特別料を受けて行うことで、無料はゆなる名義でも手数料または特別料を受けてはなりません。

今後の発展方向
 無料職業紹介所の円滑な運営のために、以下の取組を実施します。
 1. 積極的な広報活動
 求人農家戸数に比べ、求職登録者数が少ない傾向があるため、積極的な広報活動の支援を行います。
 2. 求人・求職者研修会の実施
 労務管理研修会や農作業講習会などの支援を行い、求人・求職者が働きやすい環境づくりを行います。
 3. 平井邸 (阿南市) での労力サポートシステムの支援体制整備
 那賀町での取組のノウハウを平井邸の阿南市にも活用するための支援を行います。

関係者からの声
 (JA、町)
 JAあなん農作業お助けセンターを通じて、
 ・農家を支援することで、生産量を維持し、全国有数の産地を守っていきたい。
 ・農業未経験者にも農業に興味を持ってもらい、将来の担い手になってほしい。
 ・農家労働を支えるサポート事業を平井邸の阿南市にも推進し、管内の農家の担い手不足の解消を図っていきたい。